



Youth & Children Ministries

こどものれいはい
< おんらいん >

ねん がつ か にちようび
2026年 4月 5日 (日)

しゅ ふっかつさい
(主の復活祭)

しゅ ふっかつさい いーすたーれいはい しろ
主の復活祭 “イースター礼拝” (白) A年

2026年4月5日(日) No.1

しかい うらかみ みちる
そうがく しおた ひさし

ぜんそう
前 奏

まねきのことば
招きの詞

さんびか
讚美歌

りたにー
リタニー

おいのり
お祈り

せいしょ
聖書

おはなし
お話し

おいのり
お祈り

ほうけん
奉 献

しゅのいのり
主の祈り

さんびか
讚美歌

しゅくとう
祝 禱

こうそう
後 奏

しへん へん せつ
詩編 98編 1節

きりすと いえす
89「キリスト・イエスは」

がつ かみ しゅくふく とも
4月(神さまの祝福と共に)

よはね ふくいんしょ しょう せつ せつ
ヨハネによる福音書 20章 1節-18節

しゅ ふっかつ
「主の復活」

うらかみ みちる

24-2「まごころこめ」

25「たたえよ、しゅのたみ」

招きの詞

「新しい歌を主に向かって歌え。主は驚くべき御業を成し遂げられた。…主は救いの御業を果された。」 (詩編 98編 1節)

キリスト・イエスは

1. キリスト イエスは - ハ - レール - ヤ
 2. じゅうじかにかかり - ハ - レール - ヤ
 3. イエスのじゅうじかは - ハ - レール - ヤ

よみがえられた - ハ - レール - ヤ
 しんでしにかち - ハ - レール - ヤ
 われらのすくい - ハ - レール - ヤ

しょうりをうたい ハ - レール - ヤ
 いきていのちを ハ - レール - ヤ
 てんのかいと ハ - レール - ヤ

みなをたたえよう ハ - レール - ヤ
 イエスはあたたえた - ハ - レール - ヤ
 こえをあわせよう ハ - レール - ヤ

1 キリスト・イエスは ハレルヤ、

よみがえられた ハレルヤ。

しょうり うた
勝利を歌い ハレルヤ、み な
名をたたえよう ハレルヤ。2 じゅうじか
十字架にかかり ハレルヤ、し
死んで死に勝ち ハレルヤ。い いのち
生きて命を ハレルヤ、

イエスはあたたえた ハレルヤ。

3 イエスの じゅうじか
十字架は ハレルヤ、われらの すく
救い ハレルヤ。てん つか
天の使いと ハレルヤ、こえ
声をあわせよう ハレルヤ。2

4月 ^り ^た ^に ^ー ^{かみ} ^{しゆくふく} ^{とも}
リタニー（神さまの祝福と共に）

司会者 ^{かみ} ^{あた} ^{らが} ^が ^{ねん} ^{はじ}
神さま 新しい学年の始まりに

みんな ^{しゆくふく} ^{いの}
あなたの祝福を祈ります

司会者 ^{ひとり} ^{あた} ^ら ^ば ^{しょ}
一人ひとりの新しい場所を

みんな ^{しゆくふく}
あなたが祝福してください

司会者 ^{ひとり} ^{あた} ^ら ^て ^あ
一人ひとりの新しい出会いを

みんな ^{しゆくふく}
あなたが祝福してください

司会者 ^{ひと} ^ふ ^{あん} ^{ひと}
よろこぶ人も、不安をおぼえる人も

みんな ^{しゆくふく}
あなたが祝福してください

司会者 ^{かみ} ^{はじ} ^{いちねん}
神さま これから始まるこの一年

みんな ^{しゆくふく}
いつでもあなたの祝福がありますように

司会者 ^{いえす} ^な
イエスさまのみ名によって

（一緒に） ^{あーめん}
アーメン

ヨハネによる福音書 20章 1節- 18節

1 しゅう はじ ひ あさはや くら まぐだら
週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラの
まり あ はか い
マリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるの
み 2 そこで しもん べとろ いえす
を見た。そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエス
が愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って、
かれ つ だれ しゅ はか と さ お
彼らに告げた。「誰かが主を墓から取り去りました。どこに置
いたのか、分かりません。」 3 そこで べとろ ひどりで
子外に出で、墓へ行った。 4 ふたり いっしょ はし
二人は一緒に走ったが、もう
ひとり でし べとろ はや はし さき はか つ
一人の弟子のほうが、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。
5 み なか あまぬのお み
身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあるのを見た
が、中には入らなかった。 6 つづ しもん べとろ つ
続いて、シモン・ペトロも着
た。かれ はか はい あまぬのお み 7 いえす
彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。イエスの
あたま つつ おお あまぬのおな ところ お
頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置いてなく、
はな ところ まる 8 さき はか つ
離れた所に丸めてあった。それから、先に墓に着いたもう
ひとり でし なか はい き み しん 9 いえす ししゃ
一人の弟子も中に入って来て、見て、信じた。イエスが死者
なか かならふかつ しる せいしょ ことば ふたり
の中から必ず復活されることを記した聖書の言葉を、二人は
まだ理解していなかったのである。 10 それから、この弟子た
ち いえ かえ い
ちは家に帰って行った。

11 まり あ はか そと た な な み
マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をか

はか なか 12 い え す いた い お
がめて墓の中をのぞくと、イエスの遺体の置いてあった
ところ しろ ころも き ふたり てんし ひとり あたま ほう ひとり
所に、白い衣を着た二人の天使が、一人は頭の方に、一人
あし ほう すわ み 13 てんし おんな
は足の方に座っているのが見えた。天使たちが、「女よ、
な だれ わたし
なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「誰かが私
しゅ と さ お わ 14
の主を取り去りました。どこに置いたのか、分かりません。」こ
う いうし ふ お い え す た み
う言って後ろを振り向くと、イエスの立っておられるのが見え
た。しかし、それがイエスだとは分からなかった。 15 い え す
言われた。「女よ、なぜ泣いているのか。誰を捜しているのか。」
まり あ その ばんにん おも い かた はこ
マリアは、園の番人だと思って言った。「あなたがあの方を選び
さ お
去ったのでしたら、どこに置いたのか、どうぞ、おっしゃって
わたし かた ひ と 16 い え す まり あ
ください。私が、あの方を引き取ります。」イエスが、「マリア
い かのじよ ふ お へぶらいご らぼに
と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と
い せんせい いみ 17 い え す い わたし
言った。「先生」という意味である。イエスは言われた。「私
に ふ ちち のぼ
に触れてはいけない。まだ父のもとへ上っていないのだから。
わたし
私のきょうだいたちのところへ行って、こう言いなさい。『私
ちち ちち かた わたし かみ
の父であり、あなたがたの父である方、また、私の神であり、
あな が た の 神 で あ る 方 の も と に 私 は 上 る』 と。」 18 まぐ だ ら
まり あ てし い わたし しゅ み
のマリアは弟子たちのところに行き、「私は主を見ました」
つ しゅ い つた
と告げ、また、主から言われたことを伝えた。

2. まごころこめ

まごころこめ ささげます
このたからと このわたし
しゅなる かみよ

まごころこめ ささげます、

このたからと このわたし。

しゅ かみ
主なる神よ。



▶ 礼拝 奉献

詞：『日曜学校讃美歌』（1950）より 曲：不詳

♩ = 88

いの きとうかだい けんきん お祈り（祈禱課題）と献金

ほうけん かみ かんしゃ きも けんきん
「奉献」は、神さまへの感謝の気持ちをあわせて献金をさ
さげます。そして、私 わたし たちの心 こころ の中 なか にある、たくさんのおも
いの祈り いの をこめて、さんびか うた を歌います。

こんしゅう つぎ いの
今週は、次のことをみんなで祈ってみましょう。

- せかい へいわ うくらいな ぱれすちな
・世界の平和のために（ウクライナ、パレスチナのために）
- かみ めぐ せかい み
・神さまの恵みが、この世界に満ちあふれますように
- かぞく いっしょ こんしゅう いの かんが
・＜家族と一緒に、今週のお祈りを考えてみましょう♪＞

しゅ いの
主の祈り

てん われ ちち
天にまします我らの父よ、

ねがわくは み^な名をあがめさせたまえ。

くに き
み国を来たさせたまえ。

てん
みこころの天になるごとく

ち
地にもなさせたまえ。

われ にちよう かに きょう あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われ つみ もの
我らに罪をおかす者を

われ
我らがゆるすごとく、

われ つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。

われ
我らをこころみにあわせず、

あく すく いだ
悪より救い出したまえ。

くに ちから さか
国と力と栄えとは

かぎ
限りなくなんじのものなればなり。

アーメン。

たたえよ、しゆのため

た たえよしゆの た み み つかいと とも に

め ぐみにあ ふれ る ち ちこせい れい を

たたえよ、^{しゆ}主の^{たみ}民、みつかいととも、
めぐみにあふれる ^{ちち}父・^こ子・^{せいれい}聖靈を。



著作権情報

聖書：

- (c) 日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018.
『聖書協会共同訳』、日本聖書協会、2018年。(礼拝での使用許諾)

讃美歌：

- (c) 日本基督教団讃美歌委員会 『こどもさんびか改訂版』、
日本キリスト教団出版局、2002年。
「89番」「24-2番」「25番」の楽譜は、日本キリスト教団出版局より複写・配布の許可を受けています。

イラスト：

- (c) 石橋えり子 『石橋えり子 カット集 教会とこどもの四季』、日本キリスト教団出版局、
2010年2月25日。(礼拝での使用許諾)

